

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		3月					4月					5月					6月		7月		備考	
			26	2	9	16	23	30	7	14	21	28	5	12	19	26	2	9	16	23					
建屋内除染	共通	(実績) (予定)	検討・設計																						
		1号		(実績) (予定) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続)	検討・設計	【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討 DHC設備・AC配管線量低減検討																			
		2号		(実績) (予定) ○【検討】R/B1階 線量低減検討(継続)		【検討】R/B1階 線量低減検討																			
		3号		(実績) (予定) ○【検討】R/B1階 線量低減検討(継続)		【検討】R/B1階 線量低減検討																			
共通	(実績) (予定) ○【検討】R/B1階 線量低減検討(継続)	【検討】R/B1階 線量低減検討																							
格納容器調査・補修 (建屋間止水含む) 調査・補修	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】補修工法の実機適用に向けた環境改善の検討(継続)	検討・設計	【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定 止水箇所に対する想定漏えい要因等の整理																					
		(予定) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】補修工法の実機適用に向けた環境改善の検討(継続)		【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発 [S/C脚部の補修技術開発] 耐震性の検討・長期健全性の評価																					
				[ベント管理設による止水技術開発] 実機環境を想定した要素試験計画の策定																					
				[S/C内充填による止水技術開発] 実機環境を想定した要素試験計画の策定																					
				[真空破壊ライン・接続配管の止水技術開発] 真空破壊ライン用ガイドパイプ・止水プラグの改良																					
				[トラス室壁面貫通部の止水技術開発] 実機環境を想定した要素試験計画の策定																					
				[接続配管ベローズ・機器ハッチシール部の止水技術開発] 実機環境を想定した要素試験計画の策定																					
				[D/Wシールの補修技術開発] 補修装置の概念設計および止水材の要素試験計画策定																					
				【研究開発】補修工法の実機適用に向けた環境改善の検討 補修工法の作業ステップの整理および干渉物・作業可能な線量等の検討																					
		1号		(実績)なし (予定)なし	現進作業																				
2号	(実績)なし (予定)なし																								
3号	(実績)なし (予定)なし																								
燃料デブリの取出し	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】PCV内部調査技術の開発 PCVベデスタル内(CRD下部、プラットフォーム上、ベデスタル地下階)調査技術の開発																					
		(予定) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続)		PCVベデスタル外(ベデスタル地下階、作業員アクセス口)調査技術の開発																					
				【研究開発】RPV内部調査技術の開発 穴あけ技術・調査技術の開発																					
				サンプリング技術の開発																					
1号	(実績)格納容器内部調査(継続) (予定)格納容器内部調査(継続)	検討・設計	PCV内部調査 準備																						
2号	(実績)なし (予定)なし		現進作業	最新工程反映 堆積物採取 PCV内常設監視計器再設置																					
3号	(実績)格納容器内部調査(継続) (予定)格納容器内部調査(継続)	検討・設計		PCV内部調査 装置製作																					
共通			現進作業																						
共通		現進作業																							

PCV内部調査  
・B2調査事前準備~17/3/1  
・PCV内常設監視計器取外  
・17/3/2~17/3/5  
・ガイドパイプ取替  
・17/3/6~17/3/17  
・内部調査  
・17/3/18~17/3/22  
・堆積物採取  
・17/3/31~17/4/6  
・PCV内常設監視計器再設置  
・17/4/10~17/4/12

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		3月					4月					5月					6月		7月		備考
			26	2	9	16	23	30	7	14	21	28	5	12	19	26	2	9						
RPV/PCV健全性維持		(実績) ○【研究開発】圧力容器/格納容器の腐食抑制技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器/格納容器の耐震性・影響評価手法の開発(継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続) (予定) ○【研究開発】圧力容器/格納容器の腐食抑制技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器/格納容器の耐震性・影響評価手法の開発(継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)	現	【研究開発】圧力容器/格納容器の腐食抑制技術の開発																				
			設	【研究開発】腐食抑制剤の選定																				
炉心状況把握		(実績) [炉心状況把握解析] ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析(継続) ○事故関連factデータベース構築(継続) ○【研究開発】炉内状況の総合的な分析・評価(継続) (予定) [炉心状況把握解析] ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析(継続) ○事故関連factデータベース構築(継続) ○【研究開発】炉内状況の総合的な分析・評価(継続) ○3号機ミュオン透過法による測定(新規)	現	【炉心状況把握解析】 【研究開発】事故時プラント挙動の分析																				
			設	事故関連factデータベース構築																				
取出後の燃料デブリ安定保管	燃料デブリ性状把握	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ性状把握 ・収納/保管に資するデブリ特性の把握(継続) ・MCC I生成物の特性評価(継続) ・分析に必要な要素技術開発(継続) (予定) ○【研究開発】燃料デブリ性状把握 ・収納/保管に資するデブリ特性の把握(継続) ・MCC I生成物の特性評価(継続) ・分析に必要な要素技術開発(継続)	現	【研究開発】燃料デブリ性状把握 収納/保管に資するデブリ特性の把握 (乾燥熱処理における核分裂生成物の放出挙動評価)																				
			設	粉化挙動評価試験																				
燃料デブリ臨界管理技術の開発	燃料デブリ臨界管理技術の開発	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続) ・臨界近接検知技術の現地試験 (予定) ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続)	現	【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 臨界評価(最新知見の反映、複数工法を考慮した臨界シナリオの見直し) ・臨界評価(継続) ・臨界時挙動評価(PCV仕留水張り時に必要な機能整備、PCV水張り時挙動評価の精緻化、燃料デブリ取出し時に必要な機能検討) ・臨界管理手法の策定(臨界管理の考え方整理、燃料デブリ取出し時臨界管理手法の策定、臨界誘因事象の整理・対策検討)																				
			設	炉内の再臨界検知技術の開発 ・再臨界検知システム(複数工法への適用検討、未臨界度推定アルゴリズムの実証試験方法検討) ・臨界近接検知システム(臨界近接検知手法の選定、システム仕様策定、適用性確認試験方法計画・準備、デブリ取出し作業への適用性検討)																				
燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納缶の移送・保管システムの検討(継続) 燃料デブリ収納缶の仕様、安全評価に関わる検討(継続) (予定) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納缶の移送・保管システムの検討(継続) 燃料デブリ収納缶の仕様、安全評価に関わる検討(継続)	現	【研究開発】燃料デブリ収納缶の移送・保管システムの検討 (燃料デブリ収納缶の移送・保管に係る安全要件・仕様及び保管システムの検討)																				
			設	燃料デブリ収納缶の仕様、安全評価に関わる検討 (安全評価手法の開発及び安全性検証、燃料デブリ性状に応じた収納形式の検討)																				

追加  
3号機 ミュオン透過法 測定/評価  
測定終了時期は検討中

最新計画の反映

MCC I 生成物の特性評価  
(分析計画の作成及び調整 (IA CEA))  
分析に必要な要素技術開発  
(燃料デブリの溶解及び多元素分析手法の開発、燃料デブリの非破壊分析技術の開発、多核種合理化分析手法の開発)

最新計画の反映